

株主・投資家の皆様へ

# 株主通信

2017年3月期第2四半期のご報告

2016年4月1日～2016年9月30日

## テンプホールディングス

(証券コード：2181)



PERSOL

テンプグループは、  
パーソルグループとして  
新たにスタートいたしました。

テンプスタッフ



TECSEED



ジョブチェキ!

DODA

an

## テンプホールディングス

東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿マインズタワー TEL 03-3375-2220(代表)

※本報告書に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績などはさまざまな要因により大きく異なる可能性があり、その確実性を保証するものではありません。この印刷物は「FSC® 認証紙」と「植物油インク」を使用しています。

### 株式に関するお手続きについて

#### 証券会社などの口座に記録された株式

##### ■お手続き、ご照会などの内容

- 郵送物などの発送と返戻に関するご照会
- 支払期間経過後の配当金に関するご照会
- 株式事務に関する一般的なお問合せ

##### ■お問合せ先

株主名簿  
管理人  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号  
TEL 0120-232-711(通話料無料)

- 住所・氏名変更などの上記以外のお手続き、ご照会

口座を開設されている証券会社などにお問合せください。

#### 特別口座に記録された株式

##### ■お手続き、ご照会などの内容

- 特別口座から一般口座への振替請求
- 住所・氏名などのご変更
- 特別口座の残高照会
- 配当金の受領方法の指定(\*)

##### ■お問合せ先

特別口座  
口座管理機関  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号  
TEL 0120-232-711(通話料無料)

- 郵送物などの発送と返戻に関するご照会
- 支払期間経過後の配当金に関するご照会
- 株式事務に関する一般的なお問合せ

[手続き書類のご請求方法]  
○音声自動応答電話によるご請求 ▶ 0120-244-479(通話料無料)  
○インターネットによるダウンロード ▶ <http://www.tr.mufug.jp/daikou/>

(\*)特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。



JPX-NIKKEI 400

2014年8月:JPX日経インデックス400の構成銘柄へ選定されました。

JPX日経400とは?

日本企業の魅力を内外にアピールすることなどを目的に、資本の効率的活用や投資家を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした会社で構成される新しい株価指数です。



ミックス  
責任ある木質資源を  
使用した紙  
FSC® C022784



VEGETABLE  
OIL INK

# 人と組織の成長創造インフラへ

## 当期の概況

日本経済の堅調な推移を受け、人材ビジネス業界においても需要が拡大しています。こうした市場環境を追い風に、当社グループは各事業を着実に推進した結果、第2四半期の売上高は2,767億円、営業利益は166億円と、グループ設立以来最高となる業績を達成しました。

予想を上回る好業績の背景には二つの要因があると考えます。一つは日本の労働人口の減少が、具体的な人手不足として实体经济に影響を及ぼしはじめていること。もう一つは慢性的な長時間労働の問題への取り組みとして人員拡充に踏み切る企業が増えていることです。いずれも日本社会の課題の一つであり、この動きは一過性のもではなく今後も続いていくと考えます。

昨今、テクノロジーの目覚ましい発展により、在宅勤務やテレワーク、クラウドワークといった新しいワークスタイルが浸透しはじめています。一方で、これまで多くの人員を要していた仕事に人工知能やロボットが代替する可能性も論じられるようになりました。人間が担うべき仕事は変化し、はたらく人々は自身のキャリアを見直す必要が出てくるでしょう。また、女性の社

PROFILE

代表取締役社長 CEO 水田 正道

1988年テンプスタッフ入社。1995年取締役営業本部長、2006年常務取締役東日本営業本部長、2010年取締役副社長、2012年代表取締役副社長に就任。一貫して営業部門を担当。2013年代表取締役社長就任。日本人材派遣協会会長、人材サービス産業協議会理事長を歴任。座右の銘は積小為大。

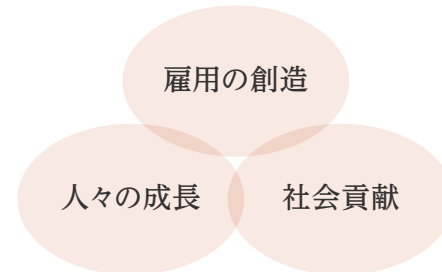


会進出にとめない、ライフステージに合わせてはたらし方を変えることが浸透してきつつあります。さらに年齢観も大きく変化し、長寿化や医療の発達により、70代でも仕事を持つことが珍しくなくなっています。

このように、時代とともに仕事観は変化し、就労のあり方も多様化しています。私たちは、グループの力を結集し、各々のライフステージに添ったはたらし方をワンストップで提案していく、生涯にわたりはたらく人を支援する成長のパートナーでありたい。こうした想いのもと、今年7月、一つのグループであることを示す新ブランド「パーソル」を立ち上げました。

「人と組織の成長創造インフラへ」。このビジョン実現に向けて、私たちは前進を続けます。

## 経営理念



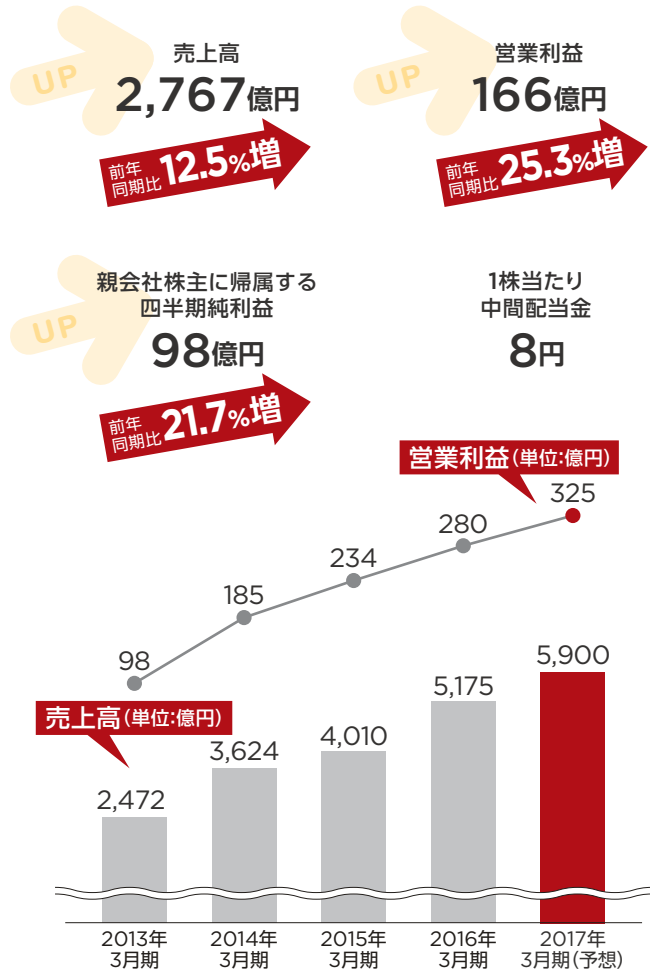
## グループビジョン

人と組織の成長創造インフラへ

## 業績ハイライト

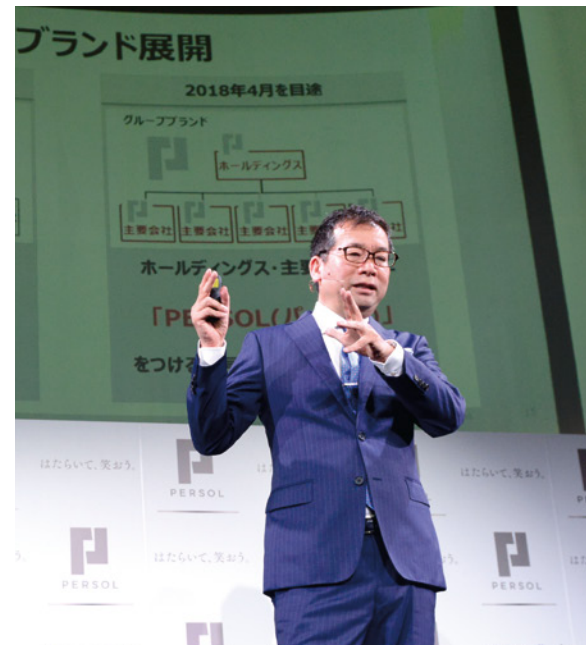
《2017年3月期第2四半期 連結累計業績》

売上高・営業利益とも過去最高実績を更新



\*2016年11月11日に通期業績予想の上方修正を行いました。記載している数値は修正後のものとなります。

# グループブランド 「パーソル」新設



## ブランド新設の背景

労働力不足という日本社会の課題を解決していくためには、女性・シニア層の就業促進による労働力の「量的拡大」と同時に「質的向上」、すなわち生産性向上に向け、人材配置を最適化していくことが必要です。

そうした時代の要請に対し、多彩なサービスメニューを活かして総合的に応えることができるのが、当社グループの強みです。しかし現状では、各サービスが個々に認知されるにとどまっております、総合的な強みが十分に発揮されているとはいえません。

私たちは、グループビジョン「人と組織の成長創造インフラへ」を実現していくためには、一つのグループとしての認知向上が重要課題であると考え、新ブランド「パーソル」新設に踏み切りました。

一つのグループとして認知されることで、企業に対しては、多面的な人材活用と人材配置最適化のトータルな支援が可能となります。また、はたらく人に対しては、ライフステージに応じたはたらく方を柔軟に提案し、一人ひとりの「はたらく」を生涯単位でサポートしていくことが可能となります。

## グループ一体経営に向けて 社員総会を実施

グループビジョンの実現を成し遂げるためには、パーソルグループに所属する全員が一丸となって成長を目指していかねばなりません。その想いを一つに共有すべく、当社では設立以来初となるグループ全体での社員総会を開催。セグメントや会社の枠を超え、多くの仲間が参集しました。

今後、各社・各個人が個性や得意分野を磨き、広げていくのはもちろんのこと、グループ内の連携をさらに深めていくことで、シナジーの最大化を目指していきます。

## 新ブランド「パーソル」について

〈ロゴ〉



〈意味〉

**PERSON + SOLUTION = PERSONAL**

“人”(PERSON)の成長を通じて、社会の課題を“解決”(SOLUTION)する

グループブランド名には、はたらく人の成長を支援し、輝く未来を目指したいという想いが込められています。

## パーソルグループの提供サービス

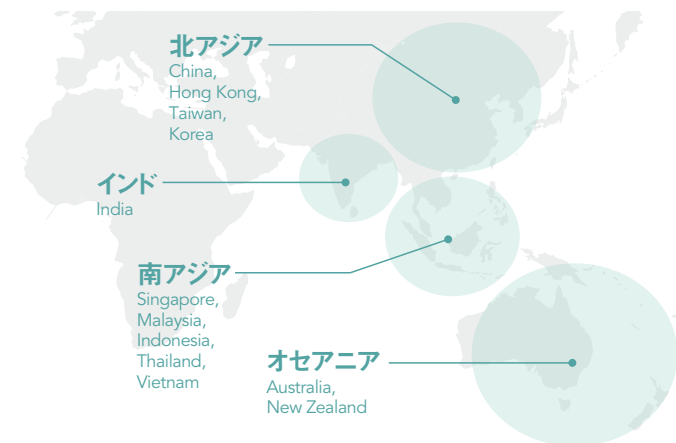
「はたらく」を取り巻くあらゆるニーズに応える総合人材サービスグループとして、企業と求職者に寄り添い、人々の成長を支援します。

〈各セグメントと中核会社〉



## パーソルグループのグローバル展開

7月にKelly Services社のAPAC事業の合併化を完了し、第3四半期からグループ業績に組み込まれます。事業規模は年商約600億円程度となる見込み。APAC地域の人材サービスのインフラを目指していきます。



会場にいる社員全員が、ビジョンという同じ山を登る仲間です。同じ頂を目指して一緒に歩いていきましょう。(水田社長)



# はたらく人の成長を支えます パーソルグループのキャリア支援

昨秋の派遣法改正により、派遣ではたらく方のキャリア形成を支援することが義務付けられました。パーソルグループでは、「人と組織の成長創造インフラへ」をグループビジョンに掲げ、就業年次に応じたスキルアップ、キャリアアップに注力。今後も、はたらく一人ひとりに寄り添いながら、強みや可能性を引き出し、仕事を通じた成長を支援してまいります。

## 1 情報提供

ウェブ「まなびカンパネラ」で、キャリアプランを立てるために有意義な情報を毎月発信。



## 2 キャリアプラン

満足度99.8%※1のコンサルティング。ウェブと面談によりキャリアプラン決定をサポート。



## パーソルグループのキャリア支援

## 3 スキルアップ

2600※2以上ものスキルアップ講座を提供。



## 4 実践

31万※3以上の求人情報により、精度の高いマッチングを実現。



### テンプオープンカレッジ

仕事に役立つポイントをしっかり学ぶ通学。

### 無料eラーニング

OA中心にスマホや自宅で好きな時間に学べるオンライン講座。

### 提携校

資格取得からビジネスマナーまで提携校との連携により多彩な講座を提供。

### 専門職スキルアップセミナー

理系・製業・CAD・DTP他、未経験職種や専門職への就業を支援。

## 教育訓練計画

スタッフの就業年次にあわせて仕事で求められる各種能力を体系的に習得できる体制を構築しています。

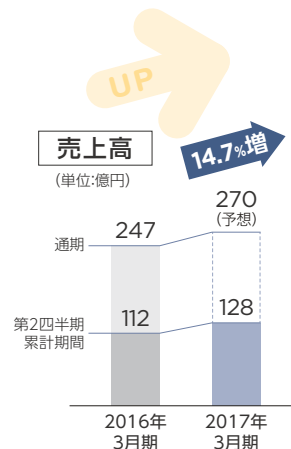
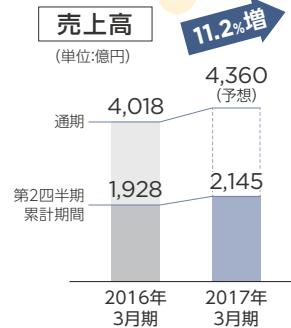
受講対象	実施する研修	受講規則
派遣就業を開始したすべての方	入社時研修 長期派遣就業される方の年次研修	就業規則に定め、受講結果に応じて給与を支給

## セグメント別営業概況

### 派遣・BPO

セグメント

雇用関連指標が一段と改善し、それに伴う慢性的な人手不足から、需要は堅調に推移いたしました。需要の増加に対応すべく、様々な形で募集施策・供給施策などを講じた結果、売上高は伸長しました。利益面においては、業容拡大に伴う人件費の増加や当社グループの派遣労働者および従業員の社会保険料にかかる会社負担分の増加などがありましたが、売上高の増加の効果が大きく、増益となりました。



### ITO

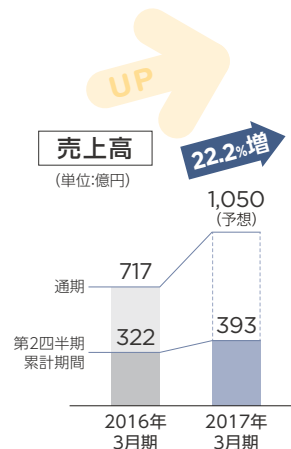
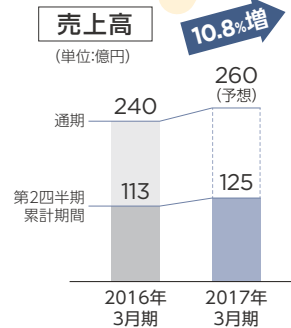
セグメント

顧客企業におけるシステム関連投資の増加により、SI関連サービス、ICTアウトソーシングに対する引き合いは高水準で推移し、また当社グループにおける社内システムの開発などにより、売上高は順調に推移いたしました。利益面においては、コンサルティングサービスや自社開発ソフトウェアを用いたサービス提供、技術水準の高い案件の増加により、受託単価が上昇し増益となりました。

### エンジニアリング

セグメント

自動車業界を中心とした良好な市場環境を背景に、設計開発・実験の需要は引き続き堅調に推移しました。請負業務の増加や、成長分野への戦略的なリソースシフトにより、売上高は伸長いたしました。利益面においては、既存技術者の稼働率が高水準で推移したこと、付加価値の高い請負業務比率の増加に伴い平均単価が上昇したことなどの結果、増益となりました。



### リクルーティング

セグメント

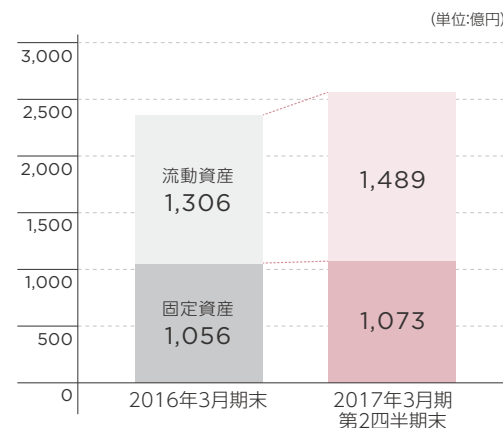
引き続き雇用関連指標が持続的な良化傾向で推移し、転職市場における求人案件、転職希望者数ともに旺盛な需要が持続するなか、顧客企業・転職希望者との接点を増やすための人員増強などを実施した結果、売上高は伸長いたしました。利益面では需要に応えるための人員増強などの費用増加はありましたが、売上高の増加の効果が大きく、増益となりました。



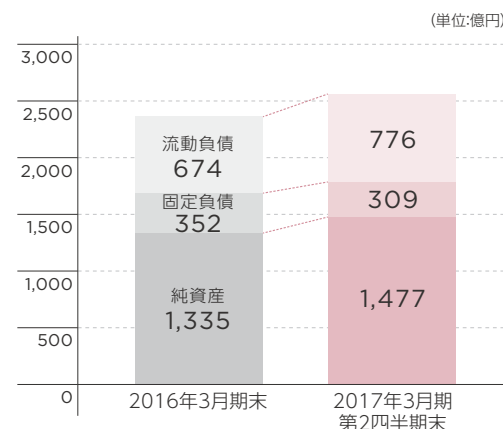
インターネットでも詳細なIR情報を公開しています。ぜひご覧ください。  
 テンプホールディングス ホームページ ▶ <http://www.temp-holdings.co.jp/>

## 貸借対照表

### 資産の部



### 負債・純資産の部



**POINT 1**  
利益増による増加

**POINT 2**  
M&Aによる増加

**POINT 3**  
未払金・未払法人税等の増加

**POINT 4**  
親会社株主に  
帰属する四半期  
純利益の増加

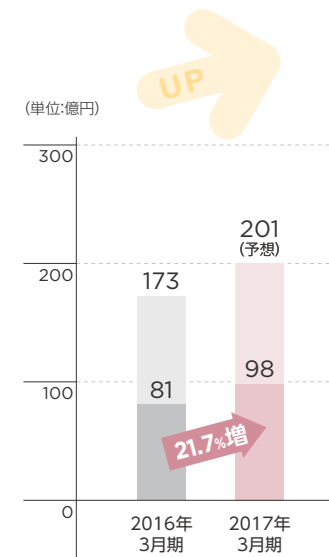
**POINT 5**  
M&Aによる増加

	2016年3月期末	2017年3月期第2四半期末	増減額
<b>資産</b>	2,362	2,563	200
流動資産	1,306	1,489	183
① 現金及び預金	512	652	140
固定資産	1,056	1,073	17
② 商標権・のれん	804	806	1
<b>負債</b>	1,027	1,085	58
③ 流動負債	674	776	101
固定負債	352	309	△43
転換社債型 新株予約権付社債	8	3	△5
長期借入金	249	227	△22
<b>純資産</b>	1,335	1,477	142
自己資本	1,272	1,343	70
資本金	170	173	2
資本剰余金	205	200	△5
④ 利益剰余金	881	963	82
⑤ 非支配株主持分	62	134	71

(単位:億円)

## 親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益

当第2四半期累計期間の親会社に帰属する四半期純利益は、営業利益額の伸長により、98億円(前年比21.7%増)となりました。



## 1株当たり配当金

業績が順調に推移していることから、2017年3月期における中間配当金は、当初予定をしておりました1株あたり7円から1円増配の8円といたします。なお、期末配当予想につきましても、同様に8円と修正しております。

	中間配当	期末配当
2016年3月期	6.00	7.00
2017年3月期	8.00	8.00 (予想)

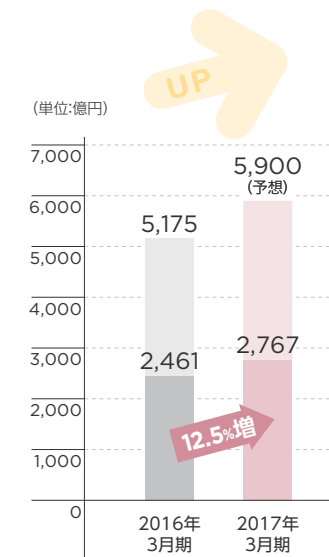
※2015年10月28日を基準日、翌2015年10月29日を効力発生日として、普通株式1株につき、3株の割合を以て株式分割を行いました。上記数値は当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の配当状況を記載しております。

\*2016年11月11日に通期業績予想の上方修正を行いました。記載している数値は修正後のものとなります。

## 連結決算の概況

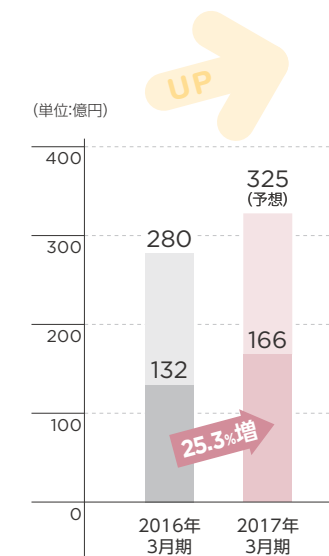
### 売上高

雇用関連指標は前連結会計年度から一段と改善し、それを追い風に各種人材サービスに対する需要は堅調に推移しました。当社グループにおいても、主力事業である人材派遣については稼働者数が高水準で推移し、人材紹介については転職決定人数が大幅に増加した結果、当第2四半期累計期間の売上高は、2,767億円(前年比12.5%増)となりました。



### 営業利益

当第2四半期累計期間の営業利益は、166億円(前年比25.3%増)となりました。各セグメントで人員増強や、サービスの利便性・認知度向上へ向けたWeb投資などを行いました。派遣・BPO、リクルーティングセグメントを中心に売上高の増加が費用増加要因を上回ったことから、増益となりました。

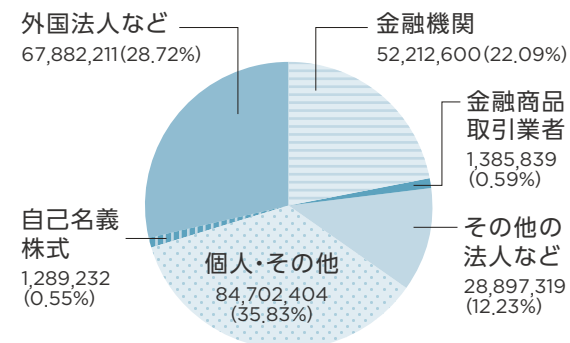


## インフォメーション

### 株式所有者別分布状況

(2016年9月30日現在)

(単位:株)



### 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月下旬
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL 0120-232-711(通話料無料) URL <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>
上場証券取引所	東京証券取引所(市場第一部)
公告方法	電子公告 公告掲載URL <a href="http://www.temp-holdings.co.jp/">http://www.temp-holdings.co.jp/</a> (ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載して行います。)

### 株式の状況

(2016年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 …… 720,000,000株
- 発行済株式の総数 …… 236,376,605株
- 株主数 …… 7,088名
- 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
篠原欣子	57,831,600	24.60
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	14,373,900	6.11
一般財団法人 篠原欣子記念財団	12,300,000	5.23
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	9,788,000	4.16
ケリーサービスジャパン 株式会社	9,106,800	3.87
篠原よしみ	5,438,400	2.31
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,696,000	1.57
THE BANK OF NEW YORK, NON-TREATY JASDEC ACCOUNT	3,621,700	1.54
ウーマンスタッフ株式会社	3,618,000	1.53
BNYM TREATY DTT 15	3,446,841	1.46

※持株比率は、発行済株式総数から自己株式を除いた株式数(235,087,373株)を基準に算出しております。

### 会社概要

(2016年9月30日現在)

会社名	テンプホールディングス株式会社 Temp Holdings Co., Ltd.
設立	2008年(平成20年)10月1日
本社	東京都渋谷区代々木2-1-1
事業内容	労働者派遣事業・有料職業紹介事業などの事業を行うグループ会社の経営計画・管理並びにそれに付帯する業務
資本金	17,327百万円

### 役員一覧

(2016年9月30日現在)

名誉会長	篠原 欣子
代表取締役社長 CEO	水田 正道
取締役副社長 COO	高橋 広敏
取締役専務執行役員	和田 孝雄
取締役執行役員	小澤 稔弘
取締役執行役員	関 喜代司
社外取締役	Carl T. Camden
取締役	嶋崎 広司
社外取締役	玉越 良介
社外取締役	進藤 直滋
社外取締役	西口 尚宏
執行役員	林 大介
執行役員	長井 利仁
執行役員	宮村 幹夫
執行役員	峯尾 太郎
執行役員	高倉 敏之
執行役員	正木 慎二
執行役員	木村 和成
執行役員	山崎 高之

### 新たな社会創りのために

グループ全社の社員を対象に  
NPOと協業した実践型研修を開始。

引きこもり、若年者キャリア支援、社会的マイノリティなどの社会課題と向き合うNPO団体と協業し、実践型研修を開始。仕事の枠を超えた挑戦を通じて、社員の自己成長と社会貢献の実現を目指します。



### 女性のチャレンジ支援のために

テンプグループ・チャレンジウーマン・スカラシップ  
合格者10名がシアトル・シドニーにて  
フィールドワークを実施。

女性のチャレンジを支援する社会人向け奨学金制度にて合格者10名が「クラシック音楽の魅力を日本でもっと伝えるために」「日本の救急救命率を上げるために」などのテーマでフィールドワークを行いました。



### 子どもたちの未来のために

インテリジェンス ビジネスソリューションズ  
ひらめき財団と共同にて  
「Summer Kids Idea Day Camp」を開催。

子どもたちを対象に自分のアイデアを「見える化」できるワークショップを実施。アイデアとは何なのか、そして自分の中の新しいアイデアに出会うきっかけと気づきの場を提供しました。



さまざまな社会貢献活動に取り組んでいます。  
パーソルグループは、人材ビジネスを通じて、